



孫文

◆ 孫文記念館について

当記念館は、中国の革命家である孫文(1866~1925)を顕彰する日本で唯一の施設で、1984(昭和59)年11月に開設されました。この建物の前身は神戸で活躍していた中国人実業家・呉錦堂(1855~1926)の別荘「松海別荘」と「移情閣」でした。

孫文が1913(大正2)年3月14日に来神した時、ここが孫文歓迎の昼食会の会場となったことから、孫文ゆかりの場所となりました。現在、当館では、日本や神戸と孫文の関わりを中心に、呉錦堂の生涯、移情閣の変遷などに関する展示が行われています。

本館是日本唯一彰显中国革命家孙文(1866-1925)功绩的纪念场馆,于1984年11月正式对外开放。纪念馆所在建筑物,其前身是神户的华人实业家吴锦堂(1855-1926)的别墅“松海别庄”及“移情阁”。孙文1913年3月14日来神访问时,神戸华侨界、经济界有志之士在“松海别庄”举行了欢迎孙文的午餐宴会。现在,馆内集中展示日本与孙文、神戸与孙文的历史渊源,并介绍吴锦堂的一生以及移情阁的变迁等。

This memorial hall opened in November 1984 as the only facility in Japan to commemorate Sun Yat-sen (1866-1925), the great Chinese revolutionary. The building was previously Shokai Villa (Ijokaku), a vacation home of Wu jintang (1855-1926), a successful Chinese businessman in Kobe. When Sun Yat-sen visited Kobe on March 14 of 1913, his supporters in the business world and Chinese living in Kobe held a luncheon there to welcome him. Today, this memorial hall exhibits on topics of life of Sun Yat-sen, the relationship between Sun and Kobe, Japan, the life of Wu jintang, as well as the history of Ijokaku.

国の重要文化財
移情閣

孫文記念館

孫文記念館(移情閣)

〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町2051 舞子公園内
TEL.(078) 783-7172 FAX.(078) 785-3440
<https://www.sonbunkinenkan.com>

◆ 利用案内

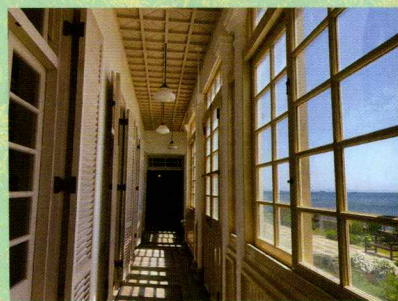
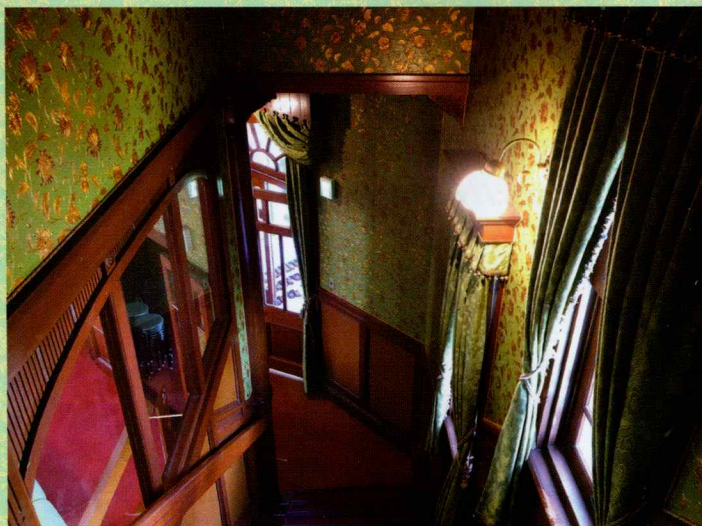
開館時間 10時~17時(最終入館16時30分)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日休館)
年末年始(12月29日~1月3日)
入館料金 大人 300円 優待(70歳以上) 200円
団体(20名以上) 200円
高校生以下 無料
身体障がい者手帳、療育手帳又は精神障がい者保険福祉手帳を提示の場合は、本人およびその付添者1名が入館無料となります。

◆ 交通案内

公共交通 JR舞子駅徒歩7分
山陽電鉄舞子公園駅徒歩8分
高速バス「高速舞子バスのりば」下車、徒歩8分
自家用車 姫路・大阪方面から
第二神明道路利用、
高丸インターチェンジを出て南西へ約9km

公式HP

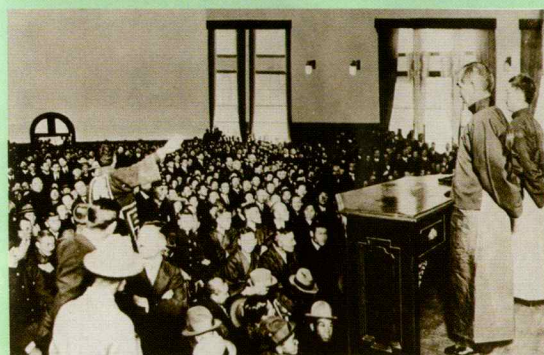




近代日中関係を知る

当館では、中国の革命家である孫文およびそれに関連する日中近現代交流史について展示されています。孫文は革命運動に奔走した30年のうち、およそ9年間、日本に滞在し、活動していました。また、当時海運の重要な拠点であった神戸には、孫文は計18回も訪れ、多くの足跡を残しています。

常設展では、「孫文の生涯」「日本と孫文」「神戸と孫文」「呉錦堂とその事業」と「移情閣」の五つのテーマに沿って関連写真パネルのほか、孫文直筆の書やゆかりの品々を展示しています。



▲ 1924年11月28日、神戸で「大アジア主義」を講演中の孫文



▲ 1916年4月、孫文が京都滞在時に前田家に贈った題詞

孫文直筆の題詞を堪能



▲ 孫文が今井嘉幸の題詞帳のために揮毫したもの、1916～1917年

◀ 1918年6月、織田英雄の求めに応じ、孫文が胡漢民・戴季陶とともに揮毫した寄せ書き

当館では、日本に残されている孫文直筆の題詞を収集してきました。現在では、寄贈品・寄託品を含め8点の作品を展示しています。現存する約200点の孫文直筆の題詞は各地に散在しており、最も多く収集しているのが中国国家博物館です(およそ20点)。当館は、上海孫中山故居記念館や広東省中山市孫中山故居記念館と並んで、その次に多くのコレクションを有しています。孫文は書家ではないものの、達筆家として中国では高く評価されています。是非、当館収蔵の孫文直筆の題詞をご堪能ください。

大正ロマンが香る館を体験

孫文記念館(移情閣)は、大正初期に中国人実業家・呉錦堂が建てた別荘を移転復原した、八角三層の印象的な楼閣です。本館は、現存する日本最古級の木骨コンクリートブロック造の建造物であり、国の重要文化財に指定されています。館内では、復原工事で蘇った英国製タイル、大正ロマン香る金唐紙が往時を物語っています。

▲ 1913年3月14日、呉錦堂別荘での歓迎昼食会後の記念撮影